

「TPP 協定の全体像」

緊急学習会のご案内

- 今わかる情報から考え、それぞれの分野でいかすために -

政府はAPECで「TPP」参加の事前協議を表明しました。TPP参加9カ国は同時に「TPPの協定の大枠合意」を発表しており、今後の“事前協議”はアメリカ（議会）を始め9カ国の政府に交渉参加への承認を得ることになります。TPPは農産物（コメを含む）だけでなく全ての物品・サービスの関税と非関税障壁の撤廃を基本にしており、多岐に渡る交渉分野には、これまでの日本のルールや仕組みに大きな影響を及ぼす内容もふくまれています。

そうした局面の変化の中で、研究センター常任理事会主催で、年内にまず研究センター内で緊急の学習会を開催することにしました。

“事前協議で何が問題になるか”国民がしっかり注視しないと、情報公開されないうちに「交渉参加の前提として“大枠”を認めました」という結果にもなりかねません。- 農業（コメ）や食の安全、- 関税や税関手続き、- 原産地基準や商品表示、- 公的医療や共済、専門サービス、- 国や自治体の事業契約、- 外国企業と国の紛争手続き、- 知的財産（企業情報の公開）等々、どういう考え方で「TPP」が構成されているのか。TPP交渉の政府発表、過去の経済交渉や経済界の提言、米韓FTAなど関連情報をもとに、TPPの背景と本質を考えます。

日時：2011年12月12日（月）

14:00～16:00

会場：生協生活文化会館2階ルームⅠ

名古屋市千種区稲舟通1-39

地下鉄東山線「本山」下車4番出口より徒歩2分

講師：向井 忍 氏（地域と協同の研究センター専務理事）

『コープあいち参与として、各地域でTPP学習会の講師を務めています。』

小規模な集まりでもお声かけください。』

資料代 200円

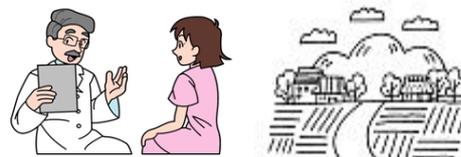


食の安全はどうなる??

TPPとは?

= 「平成の開国」??

農業、農村はどうなる?



労働、金融は??

医療はどうなる?

問い合わせ先：特定非営利活動法人地域と協同の研究センター

〒464-0824 名古屋市千種区稲舟通1-39

TEL. 052-781-8280

FAX. 052-781-8315

E-Mail: AEL03416@nifty.com

TPP 緊急学習会 会場地図

会場：コープあいち生協生活文化会館 2階 ルームI

電話 052-781-6161

名古屋駅から地下鉄東山線藤ヶ丘行き乗車、

本山駅下車（名古屋駅から16分）、4番出口から徒歩2分。

住所 名古屋市千種区稲舟通1-39

※ 特定非営利活動法人地域と協同の研究センター事務所が2階にあります。

